

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
キャリア設計II				平野 真	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
後学期	2単位	4年次	演習	なし	
授業の概要 (Course Description)					
<p>この授業は、いわゆるPBL (Project Based Learning課題解決型学習) 型の実践演習です。3年半で学んできた経営学の知識を活用して、地域の課題を調査・分析し、課題解決に向けた何らかの活動を行い、活動の効果を検証することを主眼とします。各自で研究や活動を行い、研究や活動に関するレポートを作成します。キャリア設計Iを受講したものは、そこで行ったテーマのより深い解析や進化した活動へと進みます。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>PBLは、社会の実践的課題に直接向き合うことを通じて、関係者との強い連携・協働の関係が期待される実践型の演習です。本演習の到達目標は、①課題の分析と解決策の提案、②経営学の知識を活用しながら実際に行動できる社会人基礎力の確立、③地域の人々に対する働きかけと理解の深まりです。</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回					
第 2 回	実践演習スタートアップ：地域課題を自分たちはどう考えるか				
第 3 回					
第 4 回	課題解決のための事業活動の企画立案、活動計画				
第 5 回					
第 6 回	調査・分析				
第 7 回					
第 8 回	活動				
第 9 回					
第 10 回	活動の展開				
第 11 回					
第 12 回	活動効果の検証				
第 13 回					
第 14 回	省察				
第 15 回	発表準備				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>①関連情報の収集 ②対象事業の基礎的分析 ③課題関連の学問知識の整理 ④対象事業に関連した様々な準備</p>					

成績評価の方法と基準 (Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
クラスへの貢献度 (20%) レポート (40%) グループ活動 (40%)	秀：地域課題を的確に理解し、課題解決の優れた提案力と地域の人々との協働や事業を実行する力を持っている 優：地域課題を理解し、課題解決の提案力と地域の人々との協働し事業を実行できる 良：おおよその理解はできており、かつ、行動で示せる 可：理解や行動において、最低限の水準を満たしている 不可：理解や行動ができていない
テキスト (Textbook)	【書名】 【著者】 【出版社】 【出版年】
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	毎講義のレジюмеの中で、適宜、参考文献を紹介する
備考 (Other Information)	
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メール連絡：hirano-makoto@fukuchiyama.ac.jp